

1月18日、H君への 有罪判決を許さないぞ

市民・学生・労働者のみなさん！来る1月18日、私たち（中間の）学生H君が、京都地裁にて、「公務執行妨害」の罪名で有罪判決を下されようとしています。H君は、京大の総長沢田や学生部長神野、次長建本らの手によって警察、検察に引き渡されたのです。

★ H君は、無実だ！

昨年5月18日、京大当局は5年振りに構内に機動隊を招きました。このとき、機動隊は、学生部職員の協力を得て、2名の学生を拉致、連行し、自ら抗議する多くの学生にむこうりなぐり、けがを負わせました。この暴行に抗議したH君が、機動隊員を少しばかり蹴ったからといって、なぜ罪に向われなければならないのでしょうか。蹴られた機動隊員は、どうもいざ知らず怪我も負っていないことは言うまでもありません。

H君のささいな「暴行」を、敵えて起訴までした目的は、機動隊の導入というもっと大きな暴挙をゴマ化することには他なりません。H君は無実です。

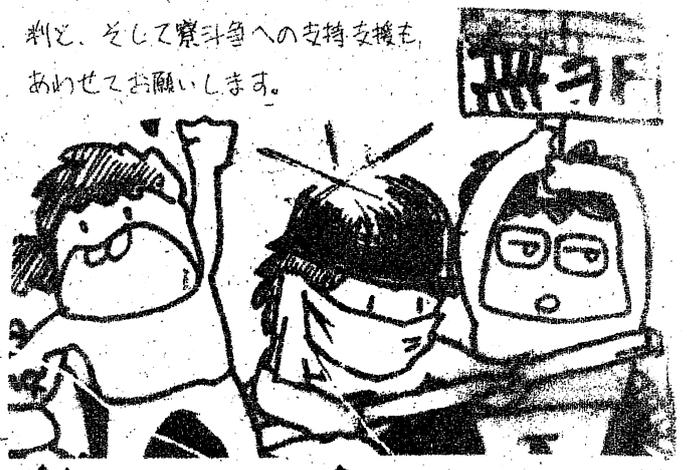
★ 察つぶり狙う京大当局

新聞などの報道でご存知の通り、今、大学当局と寮生学生の間に鋭い対立が起っています。寮生は「自分たちの寮は自分たちで責任を持って運営する」——自主管理を主張し、大学当局も確約によって、それを認めてきました。しかし

6年ほど前から大学当局は文部省の指示に従って、交わっていた約束を次々に反古にしてきました。昨年2月にも、「水・熱費の支払いは寮生と合意してから」と、600名もの学生達にして約束しておきながら、一週間後にその確約を破棄しています。

こうした卑劣なやり口で寮生の生活と活動を破壊し、さらに、交年先には寮の建物自体をつぶしてしまおうとします。5月18日の機動隊導入も、当局の横暴に抗議した1の学生デモを弾圧するためでした。

弾圧の犠牲者であるH君を有罪にしてはなりません。みなさんの支持・支援、カンパをお願いします。また、H君の他に「建物侵入」というデッチ上げで起訴されている4名の他の裁判はまだまだ続きます。この裁判と、そして寮斗争への支持・支援も、あわせてお願いします。



★ 寮斗争への弾圧裁判を許さないぞ！

★ 『公務執行妨害』はデッチ上げた！

★ 総長沢田 学生部長神野 学生部長建本による学生

売っ度し弾劾！

★ 京大 5.18 被告団 ★